



平成 28 年 5 月 11 日

各 位

会 社 名：デンカ株式会社
代 表 者 名：代表取締役社長 吉高 紳介
(コード番号：4061 東証第1部)
問合せ先責任者名：I R 室 長 大町 徹夫
(TEL：03-5290-5532)

剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 5 月 11 日開催の取締役会において、以下のとおり平成 28 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本件は平成 28 年 6 月 22 日開催予定の第 157 回定時株主総会に上程する予定であります。

1. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (平成 27 年 5 月 12 日公表)	前期実績 (平成 27 年 3 月期)
基 準 日	平成 28 年 3 月 31 日	平成 28 年 3 月 31 日	平成 27 年 3 月 31 日
1 株当たり配当金	7 円 00 銭 (普通配当 7 円 00 銭)	6 円 50 銭 (普通配当 6 円 50 銭)	7 円 50 銭 (普通配当 5 円 50 銭) (記念配当 2 円 00 銭)
配当金総額	3,131 百万円	—	3,434 百万円
効力発生日	平成 28 年 6 月 23 日	—	平成 27 年 6 月 22 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、平成 26 年 11 月に、経営計画「Denka100」の最終成果である収益について、別紙のとおり、株主様への配分を定めた「株主還元方針」を策定するとともに、さらなる成長に向けて、M&Aなどの戦略投資の財源を明確化いたしました。

この方針に従って、平成 28 年 3 月期の期末配当につきましては、直近の配当予想 6 円 50 銭から 7 円に増配させていただく予定です。なお、昨年 12 月お支払いの中間配当 6 円と合わせ年間配当は 13 円となります。

(参考) 年間配当の内訳

基 準 日	1 株当たり配当金		
	第 2 四半期末	期末	年間
当期実績 (予定)	6 円 00 銭	7 円 00 銭	13 円 00 銭
前期実績 (平成 27 年 3 月期)	5 円 00 銭	7 円 50 銭	12 円 50 銭

以 上

【別 紙】 当社の株主還元方針及び成長に向けた戦略投資の財源明確化の内容

当社は、経営計画「Denka100」の新たな成長戦略に従い、将来に向けた多くの具体的施策を実行に移しており、早期に確かな実績へと結びつけてまいり所存です。

かかる中であって、当社は、平成 26 年 11 月に同経営計画の最終成果である収益について、下記のとおり株主様への配分を定めた「株主還元方針」を策定するとともに、さらなる成長に向けて、M&Aなどの戦略投資の財源を明確化いたしました。

良好な財務バランスを維持しつつ、株主還元ならびに将来に向けた戦略投資の最大化を図るものであり、これらの施策により、早期にROE10%以上を目指します。

1. 株主還元方針

総還元性向は 50%を基準とする。

※総還元性向 = (配当 + 自己株式取得) ÷ 連結当期純利益

2. 還元方法

①配 当：配当性向を最低 30%とした安定配当を行う。

②自己株式取得：株価水準や市場環境等に応じて機動的に実施。

3. 成長に向けた戦略投資の財源

株主還元後の内部留保にキャッシュフローを加えたものを財源に、500 億円規模とする。

(2014 年～2017 年の 4 年間)

4. 期間

経営計画「Denka100」(目標年度 2017 年)に向けた 4 年間

以 上